

きめ細かな指導を目指して

～少人数学習の担い手・推進教員たち～



「少人数学習推進教員」と「健康推進教員」を配置して、一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行う「個性を生かす教育推進事業」。この取り組みにより学校はどう変わったのでしょうか。

本号では、現在活躍中の推進教員や学校現場での声を交えながら紹介します。

少人数学習推進教員

一人ひとりに応じた
授業をサポート

ここは市内のある小学校。教室をのぞくと児童は皆教室の前方に座り、後ろは空席が目立ちます。といってもこの学校の児童数が少ないわけでも休みが多いわけでもありません。これは市が進める「少人数学習」での授業風景で、一つのクラスを興味・関心や習熟の程度などに応じて二つのグループに分け、少人数で授業を行っているのです。

この少人数での授業を受けものが「少人数学習推進教員」。彼らは主に児童・生徒数の多い学校に配属され、少人数学習やティームティーチング(TTT)一つのクラスを複数の教員が受け持つ授業形態(を)を精力的にこなしています。少人数で授業を進めることで、細部まで目が行き届くようになり、一人ひとりに応じたきめ細かな授業に。また、子どもたちにとっても質問や発表の機会が増えるよう、「授業が分かりやすくなった」、質問しやすくなった」との声が多く聞かれます。

ホームルームや部活も

推進教員の活動は、授業だけではなくありません。ホームルームや休み時間ももちろんのこと、



給食は楽しみな時間の一つ。推進教員も一緒です

給食の時間も子どもたちと一緒に過ごし、積極的にコミュニケーションを図っています。また、部活動でも担当の先生とともに指導に当たり、生徒と一緒に汗を流します。このように、授業だけでなく学校生活全般に関わることで、子どもたちと接する時間が増え、お互いに信頼関係が生まれているようです。若い力を存分に生かす推進教員は、子どもたちにとって、先生でもあり、お兄さん・お姉さんのような存在でもあるといえそうです。

健康推進教員

子どもたちを
心身両面から支援

体調がすぐれなかつたり、けがをしたりした子どもたちが時

間を問わず訪れる保健室。健康推進教員は養護教諭とともに子どもたちを心身両面からケアし、学校生活をサポートしています。特に、悩みを抱える子どもたちにとって保健室は、心の居場所。今、健康推進教員はなくてはならない存在になっています。



健康診断の補助も務めます

推進教員を募集します

市教育委員会では、平成18年度も「少人数学習推進教員」と「健康推進教員」を募集します。採用期間は、平成18年4月1日～19年3月31日です。くわしい募集要項は、「広報なりた」でお知らせします。

現在市内では、今回紹介する3人をはじめ総勢50人の推進教員たちが活躍しています。今後とも彼らの頑張りにご期待ください。



ALTも加わったTTでの授業

少人数学習推進教員

中台小学校 山越慶太先生



4・5・6年生の算数と3年生の図工を担当しています。少人数学習やTTでの指導を通して、子どもたちが毎日力いっぱい学習に取り組む姿を見て感動しています。「あ、

そうか!」「わかった!」「よーし、がんばるぞ」という声が私の原動力です。放課後の音楽の課外活動でも、彼らの日々の成長が強く伝わってきます。また、「この仕事をしていてよかったな」と思える瞬間でもあります。これからも子どもたちに「知的向上心」と「あきらめない強い心」を伝えていきたいです。

中台小学校校長 大迫雅江先生



子ども一人ひとりの思いに寄り添いながら熱心に指導に当たる山越先生は、子どもたちから大人気です。日夜、「分かりやすい授業・学力をつける授業」を目指して、補助教員や学習プリントの準備にも余念がありません。また、楽器の演奏を得意とし、金管部の指導にも精力的に取り組んでいます。先に行われた青少年音楽祭では本校の指揮者を務めたほどです。明るく前向きな姿勢と責任感あふれる仕事ぶりは職員からも保護者からも高く評価されています。教員として、これから先がとても楽しみな一人です。

少人数学習推進教員

吾妻中学校 戸田江里子先生



少人数学習推進教員として、1・2年生の英語を少人数学習またはTTで行っています。少人数での学習は、生徒たちの発表・発話の機会が増え、活動もしやすく、活発な授業になると感じています。授業だけでなく、学校生活、部活動、行事などを通して生徒とふれあえるので、とてもやりがいを感じ、毎日がたいへん充実しています。日々、生徒とのコミュニケーションを大切に、一人ひとりに合った指導を目指していきたいと思ひます。

吾妻中学校英語科主任
二階堂千恵子先生



いつもニコニコとした笑顔で、元気はつらつの戸田先生。授業をしていても明るく、生徒たちからも大変親しみをもたれています。

推進教員の配置により、授業が活発になり、生徒の発表する場面も多くなりました。生徒たちからも「質問しやすい」などの声を数多く聞くことができ、特に習熟の程度に応じて丁寧にきめ細かく指導できることが一番の良い点だと思います。教員の平均年齢が高い今、学校全体が戸田先生のおふれる若さでリフレッシュしているといっても過言ではないほどです。少人数学習推進教員の教育効果を感じながら毎日の授業を一緒に行っています。



少人数学習によりきめ細かな指導が実現できる

健康推進教員

成田中学校 田中梨絵子先生



健康推進教員として、保健行事の補助や保健室に来た生徒の対応をしています。保健室には毎日多くの生徒が来室しますが、養護の先生と二人制なので、生徒一人ひとりに細かな対応をすることができます。来室したときには沈んだ表情の生徒が「先生、次の授業は頑張ってみよう」と教室へ戻る姿にホッとしたり、ひんぱんに来室する生徒に対してどのように接したらよい方向に導いていけるだろうかと思ひたり、この仕事を通して生徒たちから教えられることは多く、充実した毎日です。これからは生徒たちが心身ともに健康に成長する力を付けていけるように、精一杯援助していきたいと思ひます。

子どもたちの声

- ・田中先生は小さなことでも優しく相談に乗ってくれます。
- ・先生が二人いてくれるので、保健室に入りやすくなりました。
- ・体調が良くないときに、先生に看てもらおうと安心します。

個性を生かす教育推進事業について
くわしくは学務課 ☎201581へ。